

令和4年7月14日～15日

6学年「きずな学年」庄内方面 修学旅行 ～思い出写真集②～

7月15日（金） 2日目

9：00 マリンパーク鼠ヶ関にて地引網体験



鼠ヶ関の青年団や漁師の方々に温かく迎えていただきました。

いよいよ海へ、というところで雨足が強くなり、カッパを着ての体験となりました。

鼠ヶ関の海や地引網漁、網の引き方のコツ、獲れる魚の種類などについて教わり、体験です。手のひらくらいのカニやヒラメなども獲れました。おっかなびっくり触ってみたりじっと観察したりの子どもたち。温暖化による海の変化やマイクロプラスチックごみ問題についても教えていただき、内陸に住んでいるけれど無関係ではないこと、自分たちの生活の仕方も見直すきっかけになりました。

12:15 湯の浜「ホテル華夕美日本海」で昼食
カツカレーをいただきました。

13:30 加茂水族館見学



クラゲの種類や生態について教えていただきました。クラゲの赤ちゃんが餌を食べる様子などをルーペで観察しました。それをもとに、水族館をめぐるクラゲの見え方が一味違いました。



買い物も楽しみの一つ。「何にしようかな。」「これかわいいな!」「でも、いくらかな。」財布とにらめっこ。これも算数や家庭科の学習だ…。

15:50 庄内観光物産館にて休憩と おみやげのお買い物



おうちのの人に?! 自分に?! せっかくなら庄内にしかないものを…。定番のキーホルダーも捨てがたい…。お土産選びも真剣です! レジには長い行列が…。時間いっぱい、いろいろな特産品、キャラクターグッズなどを見ていました。

帰りのバスは、ほとんどの人が寝ていました。

それだけ目一杯学んで楽しんだ2日間だということ。 さすがにお疲れです。

18:00 湯殿山神社前到着 到着式



きずな学年の修学旅行スローガン

き協力して
ずずっと思い出に残る修学旅行を
な仲間と楽しもう！

は、きっとみんなが達成できたと感じていることでしょう。

庄内地方への一泊二日の修学旅行。同じ県内ではあるけれど、鳥海山・飛島ジオパークを中心に、身近なのにこれまで知らなかった自然の神秘や雄大さを五感すべてで感じ取ることができました。改めてわたしたちの山形県の魅力を発見できました。

また、ジオガイドさんや鼠ヶ関の漁師の方々、加茂水族館のスタッフの方々、旅館や昼食場所の皆さん、添乗員さんやバスドライバーさん、本当に多くの方々との出会いがありました。多くの人々となつながら、学びや暮らしを支えていただいていることを実感できました。自然にあいさつやお礼が言える素敵なきずな学年の子どもたちでした。

保護者の皆様、多大なるご理解とご協力を賜りまして、ありがとうございました。